

[専門教育関連科目/環境の理解]

科目名	ナンバリング	区分(必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
看護と関係法規	NSF32_003	必修	2	3	前期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
森山 幹夫	教員控室	kango	授業中・終了後にレポートやメールで質問等受付		
授業の目的・概要	看護職として必要な看護関係法令の基本を学ぶ。法の根底にある患者の権利、生命倫理、看護と医療提供体制などを学修の上、看護と法との関係を体系的に理解する。最初に法とは何か、なぜ看護師免許が法律で規定されているのか、から厚生労働施策、保健師助産師看護師法、看護師人材確保法、医療法と順次看護の周辺にある衛生法、社会保険法、福祉法、労働関係諸法などに広げていく。看護や医療を支える資源であるヒト・モノ・カネの分析という切り口で看護に法がどのように関わっているか、何故このような法律があるのか、その問題点や課題は何かまで学修する。印刷資料等での指導と遠隔同時双方向型講義形式であり課題を提出する。スライド、資料、教科書等を用いながら、日本の看護に関する法制度の現状や問題を看護と関係づけて把握する。				
学習上の助言	学問の基本は何故である。法律の条文を覚えることに意味はない。社会を背景に法律が存続していることを理解したい。一日2コマの講義について間隔を空けて8日行うために、事前の予習が必須で、課題解答を作成しながら理解を確認し、期末レポートのための復習も重要である。教科書を縦軸に資料等を横軸に授業を織りなしていくのでそれぞれの予習をするように。				
教科書	系統看護学講座 健康支援と社会保障制度[4] 看護関係法令(52版)/著:森山幹夫/医学書院(2020) ※大幅改訂をしているので昨年の版は使わないこと。 ※このほかスライドを多用し毎回の疑問に答えるとともに、法律の背景にある看護と社会保障の最新の動向について資料を作成して配布する。				
参考書	・六法全書 / 有斐閣(2020) ・医療六法 / 中央法規出版(2020)				
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
①	法や国家、社会の存在理由、意味、看護職との関係を理解し、説明できる	HSU(4)、NS(1)			
②	患者中心の医療理念を踏まえ、看護職の役割を理解し、説明できる	HSU(1)、NS(2)			
③	保健師助産師看護師法と看護師人材確保法の存在理由と内容を理解し、説明できる	HSU(4)、NS(3)			
④	看護の周辺にある各資格と職種業務分担連携の法構造を理解し、説明できる	HSU(3)、NS(5)			
⑤	患者や国民に対する看護職としての責任のあり方を理解し、説明できる	HSU(1)、NS(4)			
⑥	看護職を支える諸法令制度について理解し、説明できる	HSU(2)、NS(2)			
授 業 計 画					
回	学修内容等	授業方法	学修課題・学修時間(時間)		
1	生活者の視点からみた少子高齢人口減少社会と社会保障と看護の関係。それを支える法律の基本として社会保険制度を分析的に理解する。	印刷教材等での授業	第7章で医療を支えるカネに関する保険制度と社会保険・手当各制度	6	
2	フィードバック; 課題講評で実施。 意見交換; 課題講評の中で実施。(以下8回まで同じ)				
3	関係法令の基本である法とは何か、倫理とはどのように違うのかについて看護と関係づけて理解する。	印刷教材等での授業	第1章を学修。法と制度を学ぶ際の留意点。看護などの現状確認。	6	
4					
5	保健師助産師看護師法と看護師人材確保法の意義、理念、概念と社会保障制度との関係を理解する。	印刷教材等での授業	第2章の看護の法制度体系と社会保障における位置づけ。	6	
6					
7	医療の基本と医療提供体制を規定する医療法を始め医療を支える看護に連携する各資格法を理解する。	印刷教材等での授業	3章の医療を支えるヒトとモノにつき学修。医療の理念と問題を把握。	6	
8					
9	医事法と保険法の基本を復習し看護と医療に関する衛生法や薬事法など看護の活動を法的に理解する。	同時双方向型授業	印刷教材による学習の確認復習と衛生法と薬事法の部分を理解。	6	
10	フィードバック; 授業時間内に実施 意見交換の機会; 授業時間内に実施(以下同じ)				
11	生活保護や社会福祉サービスに関する法律と看護との関係	同時双方向型授業	第8章。福祉分野で看護職は20万人が働く。福祉と看護との関係を理解。	6	
12					
13	看護や医療で働く者を支える労働関係諸法と社会基盤を整備する法体系と環境法	同時双方向型授業	第9章・10章。看護師を守る労働関係法や環境法も看護師が支える。	6	
14					
15	利用者主役の医療を支える看護制度の目標と危機管理と看護の将来展望	同時双方向型授業	資料を予習。看護は患者を守る。一方で看護師をも守る看護の将来展望。	2	
試	定期試験 記述式レポート方式による。達成度評価・評価のポイント参照。				

[専門教育関連科目/環境の理解]

総合評価割合(%)		達成度評価					
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	授業態度	合計
		0	70	0	0	30	100
総合力指標	知識・技術力	0	35	0	0	0	35
	思考・推論・創造する力	0	25	0	0	0	25
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	10	10
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	20	20
問題を発見・解決する力		0	10	0	0	0	10
評価のポイント							
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点				フィードバックの方法	
試験	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①	✓				レポート内容について解説する書類を提示する。講義中に求められている内容を解説する。	
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
	⑥	✓					
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
受講態度	①	✓				授業や課題提出により参加の状況や内容により評価する。	
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
	⑥	✓					
備 考							
<p>コロナ禍で授業の形態が大きく変わり自己学修の重要性が高まった。君の努力を応援している。いかに事態が変わろうとも、大学とは学問の府であり、看護学を究める中で真・善・美が見えてくる。看護を学んでいるのではなく看護学を学修しているのか、単に事実や事項、知識の暗記を求めているのではない。看護に必要な力である、なぜこのような制度になっているのか、何故この法律があるのかを考え実践に応用できる手法を身に付けよう。社会に氾濫する膨大な資料・情報の中から必要な内容を抽出する力を獲得する学修方法を採る。看護の素晴らしさと活躍の広さを理解しよう。看護学を究める努力をすることにより君の人生が拓かれ充実したものになるように希望する。なお、授業中の睡魔は敵だ!ただし、夜の良質な睡眠が一番の味方であるから、看護職に就こうとする者は一番に自分の健康に留意しよう。新型コロナウイルスが猖獗を極める今は国民から看護への期待が一番高いときである。君が大学を卒業して社会で思いっきり羽ばたくことを期待する。</p>							